



日本防災士会

平成25年1月30日

広島県支部南東部地区活動報告 第48号

— 福山市主催 防災・ボランティア週間に参加 —

日時：2013年1月17日 10時～12時、 1月15日～21日

場所：福山市駅前天満屋百貨店前（1月17日10時～12時）

福山市役所1階ロビー（1月15日～21日）

主催：福山市

支援：福山市消防署、福山市消防団、広島県防災士会南東部地区、福山ボランティアの会、NTTなど

内容：阪神淡路大震災を教訓とした「防災・ボランティア週間」に福山市では2つの行事が行われ、我々広島県支部南東部地区は両方の活動に参加した。

A：市民への防災呼びかけ活動（1月17日10時～12時）

福山市天満屋百貨店前で防災士4人が参加、福山市危機管理課、消防署、消防団の方々と共同で市民に防災への意識、備えの呼びかけと家庭で役立つ防災資料を配布した。また岩崎防災士は新聞社の報道取材を受けた。



福山駅前での防災士と女子消防団



福山市役所ロビーでの展示

B：防災活動の展示（1月15日～21日）

福山市役所ロビーで広島県防災士会南東部地区の紹介展示を行った。防災士の役割、南東部地区防災士の活動紹介、会員の推移、防災啓発講演、防災訓練、防災展示など地区内自主防災会、学校、諸団体への協力支援実施の様子をパネル展示で紹介した。

また近将来発生が想定される「南海トラフ巨大地震」への意識と備えに対し、特に津波の怖さの理解を得るために写真展示と行い、市民の意識向上に努めた。

東日本大震災の津波 — 写真で知る津波の怖さ —

以上